

国立大学法人リハビリテーション コ・メディカル学術大会演題募集要項

第 33 回リハビリテーション コ・メディカル学術大会では、下記要項に基づき、会員諸氏による一般演題・症例報告を募集いたします。ご不明な点および郵送先は下記学会事務局までお願いいたします。

1. 応募資格

- ①原則として国立大学リハビリテーション療法士協議会会員（以下、本会員）に限ります。
- ②共同発表の場合、本会員以外の方も共同演者となれますが、研究の主体は本会員であることが必要です。
- ③本会員が推薦し学術大会長が許可した者は別に認めます。

2. 応募方法

- ①演題の申し込み締め切りは平成23年 6月30日（木）とします。
- ②演題名、所属、発表者名、連絡先を明記し、抄録原稿とともに学会事務局宛に送付してください。
- ③抄録原稿の送付方法は、1 演題ごとに CD-R による郵送、または E メールによる添付とします。フロッピーディスク（FD）では受け付けませんので、ご了承ください。

3. 応募上の注意

- ①応募された演題と大会当日の発表内容が大幅に変わることをないようにして下さい。
- ②応募された抄録は学会長が委嘱した査読委員により査読を行います。
- ③演題申し込みにあたっては、共同演者の了解を得た上で応募して下さい。なお、共同演者も筆頭演者と同等の責任を負う事をご承知下さい。
- ④内容の類似している複数演題および他学会や雑誌等で発表済みの演題応募はご遠慮下さい。
- ⑤本文中に研究対象にとって不利となるような属性（人名、施設名等）を記載しないよう注意してください。
- ⑥学会準備委員会ではこれらの点についてチェックは行いませんので、すべて登録者の自己責任において記載を行ってください。
- ⑦ヘルシンキ宣言に沿った研究であることを確認下さい。特にプライバシーの侵害や人体に影響を与える研究に関しては、対象者に説明と同意を得たことを本文中に明記して下さい。また、レントゲン撮影や侵襲を伴う研究方法がなされた場合は、抄録中にそれを施行した人の職種を明記して下さい。なお、演者の所属する機関の倫理委員会承認された研究である場合は、その旨を抄録中に記載して下さい。なお、抄録中に倫理規定に関する記述がない場合には採択できませんので注意してください。
- ⑧採択された演題の取り消しは出来ません。
- ⑨抄録の著作権（著作権法 27 条 翻訳権、翻案権等 28 条 二次的著作物の利用に関する原作者の権利）は、当協議会に帰属させていただきます。当協議会は、当該抄録等の全部または一部を、当学会ホームページ、当学会が認めたネットワーク媒体、その他の媒体において任意の言語で掲載、出版（電子出版を含む）出来るものとします。

4. 抄録原稿の作成様式について

- ①抄録原稿は、Windows 版の Microsoft Word にて作成してください。
- ②図表・写真は掲載出来ません。
- ③演題名、所属、演者、共同演者、キーワード 3 個の順に記載して下さい。
- ④本文内容は【はじめに】【対象および方法】【結果】【考察】【おわりに】等の小項目に分けてください。小項目は【すみつきカッコ】で囲んでください。
- ⑤本文は 1000 字（40 文字× 25 行）以内におまとめください。

5. 発表方法

- ①口述発表のみとなります。

- ②発表時間は 7 分以内、質疑応答は 3 分以内を予定しております。
- ③演題はすべて PC プレゼンテーションによる発表を予定しております。 OHP、35mm スライドでの発表は受け付けません。
- ④発表用の PC は学会事務局で準備いたします。 OS は Windows 7、PowerPoint2010 を予定しています。持ち込み PC での発表はできませんのでご了承ください。
- ⑤発表用ファイルは、 CD-R または USB フラッシュメモリーでお願いいたします (FD 不可)。前日の総会時または当日受付時に持参してください。事前に記憶媒体のウイルスチェックを徹底願います。(USB に感染する revo 関連ウイルスが流行しています。フォルダオプションで「隠しファイル」がちゃんと表示できるかどうか、また怪しい「隠しファイル」がないかどうかを確認してください。詳しくは、国大協事務局まで。)
- ⑥プレゼンテーションファイルの作成要領。
- i. Microsoft Power Point で作成して下さい。
 - ii. 1 演題のファイル容量は 60MB 以下で作成してください。スライドの枚数制限はありませんが発表時間内に収まるように注意して下さい。
 - iii. プレゼンテーションファイルはできる限り Windows 版 Microsoft PowerPoint2003 以降で作成して下さい。Macintosh で作成された場合は各自で事前に Windows マシンで表示確認をお願いいたします。
 - iv. フォントは特殊なものを避け、 MS P ゴシックなど Windows に標準で付属している標準的なものをご使用ください。機種依存文字、外字は使用しないで下さい。
 - v. ビデオデータの再生はご遠慮ください。
- ⑦プレゼンテーションスライドの操作は演者自身で行ってください。やむを得ない場合は、操作を担当する方を準備してください。

6. 学会誌原稿

第 3 3 回国立大学法人リハビリテーションコ・メディカル学術大会の演題を、学会終了後に国立大学法人リハビリテーションコ・メディカル学術大会誌として発行いたします。原則として本学会での発表演題を掲載いたしますので、原稿の作成をお願いいたします。

なお、論文の著作権(著作権法 27 条 翻訳権、翻案権等 28 条 二次的著作物の利用に関する原作者の権利)は、当協議会に帰属させていただきます。当協議会は、当該論文等の全部または一部を、当学会ホームページ、当学会が認めたネットワーク媒体、その他の媒体において任意の言語で掲載、出版(電子出版を含む)出来るものとします。

- ①掲載原稿はワープロで作成し 8000 字以内とします。図表・写真は 1 枚を 400 字と数えます。作成した原稿はテキストファイルとして保存してください。機種依存文字、外字は使用しないでください。
- ②図表は文字原稿とは別とし、表は Excel で作成、写真は JPEG 形式またはプリント写真でお願いいたします。図表は掲載順に図表番号題名を記載したリストを作成して添付してください(テキストまたは Excel 形式)。その他特殊な図などは画像ファイル(BMP、JPEG など)で作成されるか印刷したものを送付して下さい。
- ③原稿の提出は、CD-R による郵送、または E メールによる添付でお願いいたします(FD 不可)。その他の印刷物やプリント写真は折れ曲がりのないよう配慮し学会事務局まで郵送して下さい。
- ④ヘルシンキ宣言に沿った研究であることを確認下さい。特にプライバシーの侵害や人体に影響を与える研究に関しては、対象者に説明と同意を得たことを本文中に明記して下さい。また、レントゲン撮影や侵襲を伴う研究方法がなされた場合は、論文中にそれを施行した人の職種を明記して下さい。なお、執筆者の所属する機関の倫理委員会で承認された研究である場合は、その旨を論文中に記載して下さい。
- ⑤引用文献は本文の引用順に並べ、雑誌の場合は著者氏名、論文題目、雑誌名、西暦年号、巻、頁(最初-最終)の順に書き、単行本の場合は著者氏名、書名、編集者名、発行所名、発行地、西暦年号、頁を記載して下さい。文献の省略は公の省略法(Index Medicus など)に従って下さい。

引用文献の著者氏名が 3 名以上の場合は最初の 2 名を記載する。

[例]

- 1) 宮本謙三, 竹林秀晃, 他 : 加齢による敏捷性機能の変化過程— Ten Step Test を用いて—. 理学療法学. 2008; 35: 35-41.
 - 2) Tompkins J, Bosch PR, et al. : Changes in Functional Walking Distance and Health-Related Quality of Life After Gastric Bypass Surgery. Phys Ther. 2008; 88: 928-935.
 - 3) 信原克哉 : 肩—その機能と臨床— (第3版). 医学書院, 東京, 2001, pp156-168.
 - 4) Kocher MS: Evaluation of the medical literature. Chap 4. In: Morrissy RT and Weinstein SL (eds): Lovell and Winter's Pediatric Orthopaedics. 6th ed, Lippincott Williams & Wilkins, Philadelphia, 2006, pp97-112.
 - 5) 名郷直樹 : EBM の現状と課題, エビデンスに基づく理学療法 活用と臨床思考過程の実際. 内山 靖 (編), 医歯薬出版, 東京, 2008, pp18-38.
 - 6) <http://www.who.int/classifications/icf/site/icftemplate.cfm> (参照 2007-05-19)
- ⑥数量の単位は原則として、長さ : m, 質量 : kg, 時間 : s, 温度 : °C, 周波数 : Hz 等、国際単位系 (SI 単位) を用いて下さい。
- ⑦略語は初出時にフルスペルあるいは和訳も記載して下さい。
- ⑧機器名は、「一般名 (会社名, 製品名)」で表記し、統計ソフトは「製品名, バージョン番号」として下さい。

学会事務局

〒409-3898 山梨県中央市下河東 1110
山梨大学医学部附属病院リハビリテーション部
準備委員長 八木野 孝義

TEL: 055-273-9805 (リハ直) FAX: 055-273-8372
E-Mail : yaginot@yamanashi.ac.jp